

島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー (入学者受入方針)

島根県立大学人間文化学部のアドミッションポリシー

人間文化学部では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

高等学校における基本的な教科を幅広く理解し、大学で学んでいく上で必要な基礎的な学力を身に付けている人

[思考力・判断力・表現力]

広く多様な角度から物事を捉える視野と、自ら主体的に考える姿勢を有し、自らの考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

大学での学びを地域に還元し、他者と協調しながらこれからの地域社会を担っていこうとする強い意欲のある人

保育教育学科のアドミッションポリシー

育成する人材

保育教育学科では、「地域文化や児童文化を次世代に向けて継承し得る豊かな人間性をもった保育者・教育者」及び「乳幼児期から児童期までの子どもの成長・発達を見通して考えることのできる広い視野と高度な専門性を持ち、地域の様々な環境に置かれた子どもや障がいのある子どもに対応し得る高い実践力を備えた人材」を育成します。

教育内容・特色

保育教育学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 地域の課題を自ら探求する能力の育成
2. 地域の人間と文化の魅力を、次世代を担う子どもたちに継承することができる表現力の育成
3. 子どもの発達や学習過程についての高い専門性と考察力の育成
4. 集団での協同的実践能力の育成

求める人材

保育教育学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める学力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

保育者・教育者としての専門的知識や技能を身に付けていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

多様な角度から課題を捉え、自分の視点で考察した上で、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

保育者・教育者として、大学で学んだ専門的知識や技能を地域に還元し、他者と協調しながら社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

また、高等学校段階で修得しておくべき内容は次のとおりです。

1. 高等学校教育課程の基礎学力
2. 自ら課題を発見し、考えたことを表現する力（課題発見力、思考力、表現力）
3. 保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲
4. 豊かなコミュニケーション能力

選抜の基本方針

一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等の保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接（プレゼンテーションの要素を含む）、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接（プレゼンテーションの要素を含む）では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、課題発見力、思考力、表現力、豊かなコミュニケーション能力等の保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は調査書及び志願理由書を対象とし、高等学校での学習活動や課外活動等の努力及び成果及びそれを踏まえた将来の展望と学習意欲を評価します。なお、調査書及び志願理由書は面接試験の資料としても用います。

社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとします。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、小論文、面接、書類審査を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。小論文では、文章や資料の読解力及び課題発見力、思考力、記述・表現力等を評価します。面接では、保育・教育・福祉に対する高い関心や学習意欲、豊かなコミュニケーション能力等、保育・教育・福祉に関する専門性を習得する上での適性を総合的に評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学校における学習内容及び成績を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度	
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	◎			
	面接	○	○	◎	
学校推薦型選抜 (一般推薦)	小論文	○	◎		
	面接(プレゼンテーション要素を含む)	プレゼンテーション		◎	○
		個別面接			◎
	書類審査	調査書	○		○
志願理由書			○	○	
社会人・学士 特別選抜	小論文	○	◎		
	面接	○	○	◎	
	書類審査	○			
帰国生特別選抜	小論文	○	◎		
	面接	○	○	◎	
	書類審査	○			
私費外国人留学生 特別選抜	日本留学試験	◎			
	小論文	○	◎		
	面接	○	○	◎	
	書類審査	○			

地域文化学科のアドミッションポリシー

教育内容・特色

地域文化学科では、「地域の文化を基盤としてグローバルな視点で文化の諸相を捉えることのできる広い視野と寛容の精神を備え、人々と協働しながら文化の活性化に取り組む態度を身に付けた人材」を育成します。

地域文化学科の教育内容の特色は次のとおりです。

1. 日本及び海外諸地域の文化について探求し、文化を多面的に捉える広い視野の獲得
2. 異なる地域や異なる時代の様々な人間の生き方や文化を尊重する寛容と共生の精神の獲得
3. 豊かで的確な表現力と円滑なコミュニケーション力の育成

求める人材

地域文化学科では、教育研究上の目的、ディプロマポリシー、カリキュラムポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、受け入れる学生に求める能力について、次のとおり定めます。

[知識・技能]

文化に関する様々な分野からの専門的な学びを深めていくために必要な基礎的な学力を有している人

[思考力・判断力・表現力]

広い視野から事象を見て、自ら見出した課題を主体的に考え、自分の考えを的確に言葉や文章によって伝えることができる人

[主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度]

地域の文化から日本、海外諸地域の文化まで多様な視点から文化について学び、学んだことを地域において還元し、社会に貢献していこうとする強い意欲を有している人

また、高等学校段階で修得しておくべき内容は次のとおりです。

1. 高等学校教育課程の基礎学力
2. 主体的に考え、自らの行動に責任をもって行動できる態度
3. 文化に対する高い関心や学習意欲
4. 自らの考えを適切に表現でき、他者との対話を通じて自らの考えを伝えることのできる能力

選抜の基本方針

一般選抜

合格者の決定は、大学入学共通テスト、面接を総合して行います。大学入学共通テストでは、高等学校教育課程の基礎学力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。なお、面接

試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

学校推薦型選抜（一般推薦）

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は調査書及び受験者本人の作成する活動報告書を対象とし、高等学校での学習活動や課外活動等の成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

総合型選抜（自己推薦）

合格者の決定は、小論文、面接（プレゼンテーションの要素を含む）、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、過去3年間に熱心に取り組んだこと、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は調査書及び受験者本人の作成する活動報告書を対象とし、高等学校での学習成果、課外活動等の成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

社会人・学士特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学歴における学習成果を評価します。成績証明書が提出できない場合は、「学習計画書」を提出するものとします。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

帰国生特別選抜

合格者の決定は、小論文、面接、書類審査を総合して行います。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学歴における学習成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

私費外国人留学生特別選抜

合格者の決定は、日本留学試験、小論文、面接、書類審査を総合して行います。日本留学試験では、日本の大学等で必要とする日本語力及び基礎学力を有しているかを評価します。小論文では、文章理解力、論理的な記述、表現力を評価します。面接では、地域文化学科の学びへの関心、学んだことを地域に還元し、社会に貢献していこうとする意欲、コミュニケーション能力等を評価します。書類審査は成績証明書を対象とし、最終学歴における学習成果を評価します。なお、面接試験の資料として志願理由書の提出を求めます。

各選抜方法における求める力（評価する力）

【◎：特に重視する ○：重視する】

入試区分	選抜方法	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	大学入学共通テスト	◎		
	面接		◎	○
学校推薦型選抜 (一般推薦)	小論文	○	◎	
	面接		◎	○
	書類審査	◎		○
総合型選抜 (自己推薦)	小論文	○	◎	
	面接(プレゼンテーション要素を含む)		◎	○
	書類審査	◎		○
社会人・学士 特別選抜	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	○
	書類審査	◎		○
帰国生特別選抜	小論文	○	◎	○
	面接	○	◎	○
	書類審査	◎		○
私費外国人留学生 特別選抜	日本留学試験	◎		
	小論文	○	◎	
	面接	○	◎	○
	書類審査	◎		○